

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年1月6日 9時00分～10時50分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 報告	「110番の日」における110番通報等の適正利用促進活動の実施	地域部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長
	交通事故発生状況（令和3年中）	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警 察 学 校 長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
2 決定	行政文書開示請求に係る決定		
3 決裁	激励の上申		
4 報告	警察行政手続サイトの利用手続の追加		
5 報告	犯罪被害者等給付金（重症病給付金）の仮給付	警務部	住民サービス課長
6 決裁	苦情の調査結果		
7 決裁	特定交通安全施設等整備事業を実施すべき道路の指定に係る意見聴取に対する回答	交通部	交通規制課長

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 地域部

「110番の日」における110番通報等の適正利用促進活動の実施

地域部長から、

「110番の日」における110番通報等の適正利用促進活動の実施  
についての報告があった。

委員から、

「不要・不急の110番通報を減少させていくためには、110番通報の適正利用について、いかに多くの人々に見聞きしてもらうということが重要であると思う。110番通報の適正な利用促進を図るための大規模な各種広報イベントはもちろん重要であるが、それに加えて、小学校における小学生に対する110番通報の適正な利用を周知させるような活動も強化していく必要があると思う。」  
旨の発言があった。

#### (2) 交通部

交通事故発生状況（令和3年中）

交通部長から、令和3年中の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、令和3年中117人で前年に比べ37人減少し、昨年に続きワースト1位から脱却した。

令和3年中の交通死亡事故の主な特徴としては、

- 高齡者が減少
- 歩行者が減少
- 自転車減少
- 交差点内減少
- 名古屋市減少
- 一般成人減少
- 夜間（午後6時～午前4時）減少

である。

1月中の主な取組は、

抑止の柱「高齢者・歩行者・自転車・交差点」対策の推進  
飲酒運転取締りの強化

- 広報啓発活動の実施  
白バイの集中運用

である」

旨の報告があった。

委員から、

「一年を通じて県警察として様々な死亡事故抑止対策等に努力をした結果、死亡事故を大きく減少させたことは素晴らしいことであると思う。死亡事故の減少率は高齢者が最も少ないし、高齢者が四輪車で死亡事故を起こす事例が多い傾向が見られるため、今後、高齢者対策がますます重要になってくると思う」

旨の発言があった。

また、委員から、

「高齢運転者によるブレーキとアクセルを踏み間違えての事故の発生が散見され、これらは重大事故になるケースが多いため、様々な検査に加えて、シミュレーターを活用して踏み間違いの有無を検査することが有効であると思う」

旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、

12月24日までに届いた公安委員会宛の文書4件  
について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 行政文書開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、

公安委員会宛の行政文書開示請求に係る決定案

について説明があり、原案どおり決定した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、

- イラン人及び暴力団周辺者を首魁とする薬物密売組織による規制薬物営利目的所持事件合同捜査本部

に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 警察行政手続サイトの利用手続の追加

情報管理課長から、

警察行政手続サイトの利用手続の追加

について、報告があった。

(5) 犯罪被害者等給付金（重症病給付金）の仮給付

住民サービス課長から、

犯罪被害者等給付金（重症病給付金）の仮給付

について報告があった。

(6) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、

公安委員会宛の「犯罪捜査等に関する苦情」について、調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、通知文の一部を修正し決裁した。

(7) 特定交通安全施設等整備事業を実施すべき道路の指定に係る意見聴取に対する回答

交通規制課長から、

特定交通安全施設等整備事業を実施すべき道路の指定に係る意見聴取に対する回

答

について説明があり、原案どおり決裁した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年1月13日 9時00分～12時30分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出 席 者
1	報告	主要事件の検挙	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 情報通信部長
2		刑法犯の認知・検挙状況（令和3年中暫定値）	刑事部	
3		令和3年中における交通事故死者数の減少要因に係る検証	交通部	
4		令和4年交通事故死者数等の抑止目標		
5		行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年12月中及び令和3年中）	警備部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担当部	出 席 者
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理（6件）	総務部	公安委員会執務官
2	決定	行政文書開示請求に係る決定		
3	決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
4	決裁	苦情の調査結果	警務部	住民サービス課長
5	報告	監察案件		首席監察官
6	報告	令和3年度第3四半期監察実施結果		
7	決裁	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に基づく賞揚等禁止命令に係る意見聴取の実施	刑事部	組織犯罪対策課長
8	報告	令和4年上半期における交通事故抑止対策	交通部	交通部参事官
9	報告	経済安全保障対策プロジェクトチームの設置	警備部	外 事 課 長
10	決定	聴聞等の実施結果・決定 70件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

生活安全部長から、

家電量販店を対象としたd払い等不正使用組織的連続詐欺事件等の検挙概要についての報告があった。

委員から、

「本件は、非常に複雑な手口かつ組織的な犯罪であるが、長期にわたる捜査により検挙したことは見事である。引き続き、全容解明に向けた捜査をお願いしたい」旨の発言があった。

また、委員から、

「サイバー犯罪の脅威が高まっている中、本件のような事件の検挙について広く報道発表などしていくと、県民に対するフィッシングメールに対する注意喚起につながり、この種犯罪を抑止することにもつながると思う」旨の発言があった。

#### (2) 刑事部

##### 刑法犯の認知・検挙状況（令和3年中暫定値）

刑事部長から、令和3年中の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年との比較）について、

「  
刑法犯の認知件数は37,833件で、2,064件減少した  
刑法犯の検挙件数は14,938件で、729件減少した  
刑法犯の検挙率は39.5パーセントで、0.2ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は12,221人で、42人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は3,007件で、227件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は1,140件で、210件減少した  
重要窃盗犯の検挙率は37.9パーセントで、3.8ポイント下降した

重要窃盗犯の検挙人員は393人で、47人減少した  
手口別では、侵入盗の認知件数は全国ワースト5位、住宅侵入盗は全国ワースト5位、自動車盗はワースト2位であった」  
旨の報告があった。

### (3) 交通部

#### ア 令和3年中における交通事故死者数の減少要因に係る検証

交通部長から、  
令和3年中における交通事故死者数の減少要因に係る検証  
についての報告があった。

委員から、  
「素晴らしい分析である。交通事故死者数の大幅な減少という結果もしっかりと出ているし、引き続き事故実態の分析に基づく対策の検証をしながら、更なる事故抑止に努めてもらいたい。以前から強く思うのは、黄色信号に対する多くの人々の認識が『黄色は止まれ』ではなく、『黄色は急いで走れ』ということである。この認識をどうやって変えていくかが悩ましいところである」  
旨の発言があった。

また、委員から、  
「運転免許は大人になってから取得するが、小学生の頃からしっかりと『黄色は止まれ』ということを教育していくと、その意識を植え付けることができると思う」  
旨の発言があった。

#### イ 令和4年交通事故死者数等の抑止目標

交通部長から、  
令和4年交通事故死者数等の抑止目標  
についての報告があった。

委員から、  
「抑止目標を達成するための様々な対策を、引き続き県警察一丸となって推進



してもらいたい」  
旨の発言があった。

#### (4) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年12月中及び令和3年中）

警備部長から、令和3年12月中及び令和3年中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「令和3年12月中、4件の許可申請を受理して、全て許可した。

また、令和3年1年間では、78件の許可申請があり、全て許可した」  
旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（6件）

公安委員会執務官から、

1月7日までに届いた公安委員会宛の文書6件  
について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」を警察法第79条  
に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 行政文書開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、

公安委員会宛の行政文書開示請求に係る決定案  
について説明があり、原案どおり決定した。

### (3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱

について報告があり、1人の辞職及び後任者の委嘱について決裁した。

(4) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」について、調査結果の報告並びに  
申出者に対する通知文案の提示及び説明  
があり、原案どおり決裁した。

(5) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(6) 令和3年度第3四半期監察実施結果

首席監察官から、  
令和3年度第3四半期監察実施結果  
について報告があった。

(7) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に基づく賞揚等禁止命令に係る意見聴取の実施

組織犯罪対策課長から、  
「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第30条の5第1項の規定に  
よる賞揚等禁止命令の発出に係る意見聴取を実施する」  
旨の説明があり、決裁した。

(8) 令和4年上半期における交通事故抑止対策

交通部参事官から、

令和4年上半期における交通事故抑止対策  
について報告があった。

(9) 経済安全保障対策プロジェクトチームの設置

外事課長から、  
経済安全保障対策プロジェクトチームの設置及び取組  
について報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 68件
- 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 2件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年1月20日 9時00分～11時40分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	主要事件の検挙（2件）	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	報告 主要事件の検挙	刑 事 部	生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長
3	2月の行事予定[書面報告]	警 務 部	警備総務課長 名古屋市警察部長 情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	公安委員会宛文書等の受理（6件）	総 務 部	公安委員会執務官
2	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3	苦情の調査結果	警 務 部	住民サービス課長
4	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	人身安全対策課長
5	愛知県暴力団排除条例の一部改正	刑 事 部	組織犯罪対策課長
6	報告 交通事故統計外の事故（令和3年第4四半期）	交 通 部	交 通 総 務 課 長
7	通学路における合同点検の実施結果		交 通 規 制 課 長
8	愛知県手数料条例の一部改正		運 転 免 許 課 長
9	運転免許学科試験及び外国免許切替申請の予約制の導入		運 転 免 許 試 験 場 長
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 67件	総 務 部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

生活安全部長から、

- 不用品回収に係る恐喝事件の検挙概要
- 不動産販売会社の顧客情報に係る不正競争防止法違反事件の検挙概要

についての報告があった。

委員から、不用品回収に係る恐喝事件の検挙について、

「団塊の世代の人々の多くが身の回りの家財等について身ぎれいにしていく今の状況において、不用品回収について安い金額を謳って恐喝するような本事業は極めて悪質である。本件のような事件の検挙について広く発表していくと、この種犯罪の抑止や、県民に対する注意喚起につながると思う」

旨の発言があった。

また、委員から、不動産販売会社の顧客情報に係る不正競争防止法違反事件の検挙について

「顧客情報のデータをクラウドを介して領得したことについて証明することは、とても難しい捜査になると思う。本件についても広く発表してこの種犯罪の抑止につなげていただきたい」

旨の発言があった。

#### (2) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、

介護給付費等を不正にだまし取った法人理事長等の検挙概要についての報告があった。

### (3) 警務部

#### 2月の行事予定

警務部から、  
2月の行事予定  
について書面報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（6件）

公安委員会執務官から、  
1月14日までに届いた公安委員会宛の文書等6件  
について報告があり、決裁した。

### (2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について報告があり、1人の辞職及び後任者の委嘱について決裁した。

### (3) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」について、調査結果の報告並びに  
申出者に対する通知文案の提示及び説明  
があり、原案どおり決裁した。

### (4) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の  
実施について、

「令和3年12月中は、押しかけ等を理由に7件の禁止命令等を実施した。  
また、面会等要求、つきまとい等を理由に23件の警告を実施した」  
旨の報告があった。

(5) 愛知県暴力団排除条例の一部改正

組織犯罪対策課長から、  
愛知県暴力団排除条例の一部改正  
について報告があった。

(6) 交通事故統計外の事故（令和3年第4四半期）

交通総務課長から、  
令和3年第4四半期における交通事故統計外の事故  
について報告があった。

(7) 通学路における合同点検の実施結果

交通規制課長から、  
通学路における合同点検の実施結果  
について報告があった。

(8) 愛知県手数料条例の一部改正

運転免許課長から、  
愛知県手数料条例の一部改正  
について報告があった。

(9) 運転免許学科試験及び外国免許切替申請の予約制の導入

運転免許試験場長から、  
運転免許学科試験及び外国免許切替申請の予約制の導入

について報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 64件
- 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 3件

について報告があり、行政処分を決定した。



## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年1月27日 9時00分～11時50分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 報告	令和3年中における人身安全対処事案の取扱状況	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 課 長
	サイバーセキュリティ月間における広報啓発活動		生活安全部長
	3 主要事件の検挙	地域部	地 域 部 長
		刑事部	刑 事 部 長
4	令和3年度愛知県国民保護共同図上訓練への参加	警備部	交 通 部 長 警 備 部 長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（10件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申（2件）		
3 決裁	苦情の調査結果	警務部	住民サービス課長
4 報告	監察案件		首 席 監 察 官
5 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（2件）		訟 務 官
6 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求（3件）		
7 決裁	暴力団排除条例の一部改正	刑事部	組織犯罪対策課長
8 報告	高齢運転者に対する体験型の交通安全教育の強化	交通部	交通総務課長
9 報告	運転免許取消処分の軽減基準		交通部参事官
10 決定	聴聞等の実施結果・決定 72件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 生活安全部

##### ア 令和3年中における人身安全対処事案の取扱状況

生活安全部長から、

「令和3年中の人身安全対処事案の認知件数は19,330件で、前年と比較して1,912件、11.0%増加した」

旨の報告があった。

委員から、

「障害者虐待に限らず、児童虐待、高齢者虐待も含めた虐待は、平成29年、平成30年と比較すると大幅に増加しているところ、これら社会的弱者に対する虐待は許されずとても危惧される。今後更に増加していく可能性もあり、警察だけで対応するものではないが、虐待の予防面での啓蒙といったことを考えていかなければならない局面に来ていると感じる」

旨の発言があった。

##### イ サイバーセキュリティ月間における広報啓発活動

生活安全部長から、

サイバーセキュリティ月間における広報啓発活動についての報告があった。

委員から、

「フィッシングで不正に集めたクレジットカード情報を売買するサイトが存在すると思われるが、極めて悪質であるため、その壊滅に向けた捜査をお願いしたい」

旨の発言があった。

#### (2) 地域部・刑事部

主要事件の検挙

地域部長から、

名古屋市営バス車内における銃砲刀剣類所持等取締法違反被疑者の検挙概要についての報告があった。

委員から、

「負傷者もなく被疑者を逮捕でき、素晴らしい初動対応であったと思う。乗客の方も勇気ある素晴らしい対応をされたと思う」旨の発言があった。

### (3) 警備部

令和3年度愛知県国民保護共同図上訓練への参加

警備部から、

令和3年度愛知県国民保護共同図上訓練への参加についての報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（10件）

公安委員会執務官から、

1月21日までに届いた公安委員会宛の文書等10件について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 激励の上申（2件）

公安委員会執務官から、

- ぼったくり不用品回収業者による廃棄物処理法違反（無許可収集運搬）事件合同捜査本部
- 不動産販売会社の顧客情報に係る不正競争防止法違反事件合同捜査本部に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」について、調査結果の報告並び  
に申出者に対する通知文案の提示及び説明  
があり、通知文の一部を修正し決裁した。

(4) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求3件について、  
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 愛知県暴力団排除条例の一部改正

組織犯罪対策課長から、  
愛知県暴力団排除条例の一部改正  
について説明があり、決裁した。

(8) 高齢運転者に対する体験型の交通安全教育の強化

交通総務課長から、  
高齢運転者に対する体験型の交通安全教育の強化  
について報告があった。

(9) 運転免許取消処分の特減基準

交通部参事官から、  
運転免許取消処分の特減基準  
について報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	70件
○ 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果	2件

について報告があり、行政処分を決定した。